

最期まで自分らしく生活するために ～人生会議(ACP)をはじめませんか?～



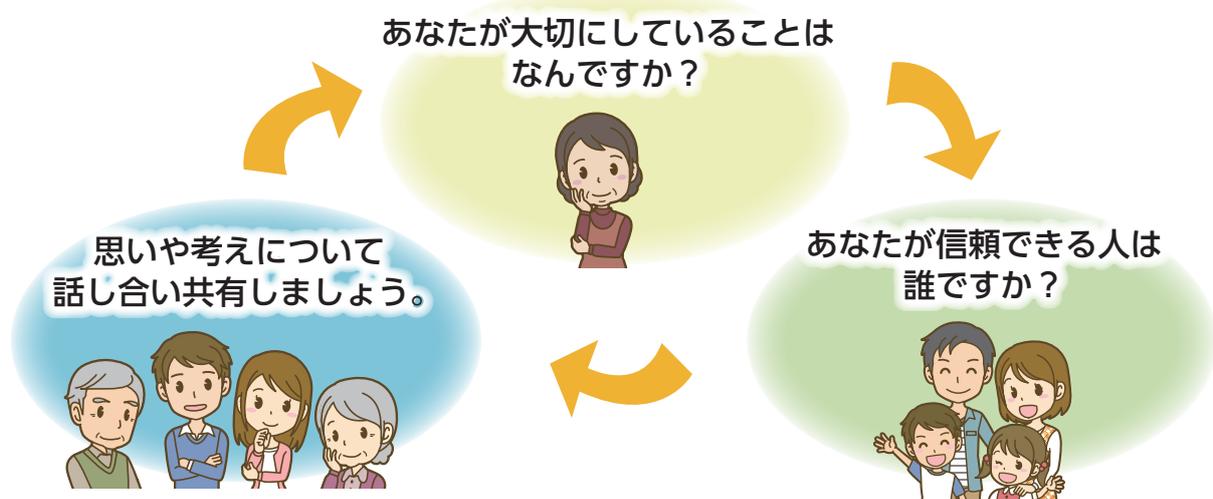
高齢福祉課 地域包括支援センター ☎(63)2175・FAX(63)2169

誰もが命に関わる大きな病気やケガをする可能性があります。
そのような万が一に備え、自分はどのように医療を受けたいか考えておくことが必要です。

人生会議 (ACP) とは…

「人生会議」というと、とても重大で負担に感じる方もいるかもしれません。一番の目的は、自分のこれからを安心して過ごせるよう信頼できる人と話し合い、共有することです。自らが希望する医療やケアを受けるために大切にしていることや望んでいること、どこでどのような医療やケアを望むかを前もって考えておきましょう。

心身の状態に応じて意思は変化することがあるため、何回でも繰り返し話し合しましょう。



エンディングノートを活用しましょう

人生の最期を考えるのは、縁起でもないと思いませんか？

エンディングノートは、最期だけを考えるものではありません。自分の人生を振り返り、これからも自分らしく生きるための大切な一歩に活用するものです。

市では、エンディングノートを作成しており、高齢福祉課（市役所1階④番窓口）または各コミュニティセンター窓口で無料配布しています。終活の考え方のポイントをまとめている「私と家族の終活べんり帳」も差し上げています。



終活に関する出前講座のご案内

内容 ・人生会議に関するDVD鑑賞
・エンディングノートの書き方など
約1時間程度の予定です。

申込方法

ご希望の会場と日程を高齢福祉課へ電話またはFAXでお申し込みください。その際に、代表者名、連絡先、団体名、日時、場所、人数をお伝えください。
費用は無料です。

